

横手市のおもな文化財

秋田県立近代美術館

旧横手市



平福穂庵筆乳虎(県指定有形文化財)

秋田自動車道横手ICにほど近い秋田ふるさと村内にあります。秋田蘭画や近代以降の美術作品を収集・展示しています。

浅舞のケヤキ

[県指定天然記念物]

旧平鹿町



浅舞感恩講前にあり、推定樹齢500年ともいわれるケヤキです。「浅舞の榎の木」として親しまれています。

トミヨ及びイバラトミヨ生息地

[県指定天然記念物]

旧平鹿町



琵琶沼、天龍沼、荒小屋沼は、地元で「ハリザッコ」として親しまれているトミヨとイバラトミヨが混生する貴重な生息地として、県の天然記念物に指定されています。

仁井田番楽

[県指定無形民俗文化財]

旧十文字町



毎年9月7日に新山神社に奉納される芸能で、300年以上前から受け継がれているといわれています。

増田の蔵

旧増田町



登録有形文化財の日の丸醸造や勇駒酒造、佐藤又六家などの多くの蔵によって、味わいのある街並みが形成されています。

真人公園

旧増田町



前九年の役で活躍した清原真人武則の居城跡といわれる真人山の麓に広がる公園です。千秋公園なども手がけた長岡安平の設計で、桜の名所としても知られています。

筏の大杉

[県指定天然記念物]

旧山内村



推定樹齢800年、樹高43mのスギの巨木で、菅江真澄の『雪の出羽路』にも「神木の両双の大杉」として紹介されています。

厄神立て

[横手市指定文化財]

旧大雄村



無病息災を願って、鹿嶋人形と呼ばれる重さ100kgにもなるわら人形を背負って、藤巻地区の集落内を練り歩く行事です。